

看護師という夢の実現を目指して、自分なりの「納得解」を掴もう！

校長 相模 幸之

皆さんが「将来は看護師になりたい」という夢を持ち始めたのはいつ頃のことでしょうか。小学校入学前の小さな子どもの頃の人もいるでしょうし、高校受験が目前に迫る中で常盤高校を志望したことをきっかけに看護の道を選ぶことを決心した人もいるかもしれません。いずれにしても、本校に入学した皆さんは、看護師または保健師や助産師など医療・保健関連に携わる道に進むこととなります。

多くの高校生にとって「進路」という言葉は、自己の興味関心や適性に照らし合わせ、将来における様々な選択肢…進学や就職、さらに、例えば進学だったら、大学、短大、専門学校…など卒業後の自らの進むべき道を決めていく、というイメージで捉えられていると思います。では、常盤高校の生徒の皆さんにとって「進路を考える」ということは具体的にどのようなことなのでしょう。それは、自分自身が「どのような看護師になるのか、そのためにはどうしたらいいのか、5年間の高校生活でどんな努力をすべきなのか」などを自分の頭で考え、判断し、自分なりの「納得解」を見出しながら夢の実現に向けて努力していくことなのではないかと考えます。

この自分なりの「納得解」というものは、たった一つの正解があるわけではありません。また、他の誰かが教えてくれるものでもありません。なぜなら、皆さん一人一人の個性が違うように、将来の看護師としての自己の在り方・生き方も人それぞれ違い、その答えは自分で見つけ出すしかないからです。では、自分だけの「納得解」を導き出すにはどうすればよいか。それは、本校の進路指導目標が示している「自己の在り方・生き方に根ざす」、つまり、自己の適性や志向など自己理解を深めること、そして「幅広い視野を持って将来を見据える」、つまり、幅広い情報収集や様々なアドバイスから得られた知見をもとに自分の将来像を具体的に思い描くことによって、初めて掴み取ることができるのではないかと思います。

自分だけの「納得解」を掴み取ることは、テストの答えのように一つしかない正解を求めるよりも、皆さんにとって困難なことかもしれません。迷い悩むこともあるでしょう。そんな時に、皆さんの道筋を照らしてくれるのが、この「進路の手引き」です。ここには、皆さんの夢を実現するための「宝の山」である様々な情報が収められています。ぜひ、熟読して、皆さんにとっての「納得解＝最適解」を見つけてください。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい医療従事者の辛労や過酷な状況が浮き彫りとなる中で、皆さんが高い志を抱き看護の道を目指していることは極めて尊いことです。皆さんがそれぞれの夢を実現するために、この「進路の手引き」を最大限活用してくれることを願ってやみません。